

がんいびってます!

市内の団体や個人を紹介します。



劇団☆ばばば 団長 小林 里美さん



小林里美さん(高田町)は、陸前高田市社会福祉協議会の介護支援専門員です。日ごろの仕事と併せ、各地でユーモアを交えて健康増進に向けた演劇を披露する劇団☆ばばばの団長としても活躍しています。演劇に対して、どのような思いがあって取り組んでいるのか、話をうかがいました。

劇団☆ばばばのステージは、演じる側はとても楽しく、観客からはおもしろかったと言っているのがうれしいです。

団員には、さまざまな専門職の人たちが参加しています。医師、看護師、栄養士、介護福祉士、ケアマネジャーなど30人ほどで、現在、減塩指導、転倒予防、虫歯予防の3つの演目に取り組んでいます。

昨年秋にアバッセで、午前と午後の2回に分けて公演し、立ち見も出るくらいでした。演じる側も楽しみながら舞台を支えていますので、各地区の健康まつりなど、呼んでいただければ、どこにでも行きます。

私たちは、市民のみなさんが幸せで元気に暮らしてほしいと思っています。そのための知識を分かりやすく広めていきたいです。笑いを交えながらの演劇は、私たちの思いを伝える方法として合っていると感じています。

そうは言っても、団長には、団員の仲間から不在中に推されてまして…。断れない性格なん

です(泣)。私は、この劇団に震災直後から参加していますが、当初は大道具など裏方の担当でした。今では女優もしていますが(笑)、これからも、福祉で活動する仲間と一緒に何かの役に立ちたいと思っています。

議会へのひとこと

今、福祉分野の人手不足も課題ですが、人材育成がもっとも気にかかるところです。将来にわたり介護士が足りるのだろうかという不安から、福祉における人材育成、そのための現場での経験や技術教育をもっと補える環境づくりも進めてほしいです。



活動の内容は市公式ホームページでも紹介しています。



議会だより編集小委員会

委員 長	福田 利喜
副委員 長	大和田 加代子
委員	佐々木 良麻
同	菅野 秀一
同	伊勢 純
同	佐々木 一義

今後、持続可能なまちづくりを進めていくためにも市民の意見・ご提案の声を聞かせください。お待ちしております。(佐々木一義)

あとがき



今期定例会開会中、WBCで日本チームの活躍に日本中が沸きました。反面、米・イスラエルによるイランへの攻撃が始まり、その影響で原油価格が上昇し、物価高騰の嵐が市民生活を襲ってきました。

その中の令和8年度定例会。議会や行政が目指すのは市民福祉の向上です。人口減少、少子高齢化、地域経済の縮小、インフラの維持など迫りくる荒波を乗り越えていくために、当局から提案された施策を慎重に審議しました。

今後、持続可能なまちづくりを進めていくためにも市民の意見・ご提案の声を聞かせください。お待ちしております。(佐々木一義)